

記事

[Tomoko Furuzono](#) · 2021年4月13日 2m read

クラウド環境でのInterSystems製品の動作保証・ライセンスについて

これは、[InterSystems FAQサイト](#)の記事です。

以下ドキュメントは、IRIS 最新バージョンと Caché/Ensemble2018.1 でサポートしているクラウドプラットフォームの一覧です。

※Amazon EC2 は、2010.2.0以降でサポートしています。
Microsoft Azureは、2014.1.0以降でサポートしています。
Google クラウドプラットフォームは、IRIS2018.1以降でサポートしています。

[IRIS 最新バージョンサポートクラウドプラットフォーム](#)

[Caché/Ensemble2018.1のサポートクラウドプラットフォーム](#)

他バージョンの対応については、[弊社サポートページ](#)からバージョン毎の説明ページをご参照ください。

クラウド環境を利用するにあたり、別途ライセンスの追加購入は必要はありません。
必要なライセンスは、InterSystems製品が稼働する仮想サーバのOSで必要なライセンス(Windows 64/32bit、Linux 64bit、Core数等に依存)となります。

クラウド上に環境構築するにあたり検討・考慮すべき点として、AWS では、2015.1 より前のバージョンをインストールする場合には制限があります。詳細は関連トピックをご覧ください。

構成については、以下の記事をご覧ください。

[Amazon EC2 における InterSystems のテクノロジー: リファレンスアーキテクチャ](#)

[Microsoft Azure Resource Manager \(ARM\) 向けInterSystemsサンプルリファレンスアーキテクチャ](#)

また、アプリケーションや選択される構成によりますが、オンプレミスの場合と比べてパフォーマンスに違いが出る場合があります。
パフォーマンスにセンシティブなアプリケーションでは、パフォーマンステストを行うことを推奨します。

[#クラウド #Caché #InterSystems IRIS #InterSystems IRIS for Health](#)

ソースURL:

<https://jp.community.intersystems.com/post/%E3%82%AF%E3%83%A9%E3%82%A6%E3%83%89%E7%92%B0%E5%A2%83%E3%81%A7%E3%81%AEintersystems%E8%A3%BD%E5%93%81%E3%81%AE%E5%8B%95%E4%BD%9C%E4%BF%9D%E8%A8%BC%E3%83%BB%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%82%BB%E3%83%B3%E3%82%B9%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6>